

第3回社会の理工学そして芸術 hidano ©

ロビンソンクルーソの世界

一人で孤島についたロビンソンは 最適な自給自足生活を始める

彼は 満足度=幸福 (これを経済学では 効用 utility とよび u であらわす)
を最大としたい

彼の効用は 魚を食べることと (魚の量を x)、そして レジャー (t) をして楽しむ
ことと仮定してみよう。

なにが制約だろうか 彼の1日の時間は 24時間

それに 働いたときにえられる 産物の量は 彼の 技術によっている

それで $x = f(tw)$ ここで tw は 魚を取る 労働時間
この関数 f を生産関数という
 $24 = tw + t + \text{睡眠時間}$ (8)

仮に $u = x^a t^{1-a}$ a は 0 と 1 の間の定数 とする

さて彼の x と t を求めてみよう。

参考図書

西村和雄 ミクロ経済学 第2版 岩波 第3章